



いるかぐみ クラスだよ!



令和2年7月15日(水) 担当: 川名 ひろみ

ときどきプール! わくわくプール!

いよいよ待ちに待ったプールが始まりました。子どもたちが水を怖がることなく楽しめるようにと、子どもたちに合わせたプールのグループとなっています。

去年でできなかった顔付けができるようになったと嬉しそうに話す子や、水の中で目を開けることができるようになったからくじらグループになりたい! と目標を持つ子、顔付けを頑張ってみようとしたけれど、まだ少し怖いからひとつ下のグループになりたいと自分に合ったグループを選ぶなど、子ども達が自ら選択しようとする姿が見られるようになりました。



なごみチーム 「ナイト保育の名前を考えよう!」

今年はお泊り保育ではなく、一日の大半を園で過ごすナイト保育をすることになりました。しかし子ども達は「ナイト」という意味がわかるのか、なにか子ども達に伝わりやすい名前が良いのではないかと考え、子ども達とどのような名前がよいか話し合いを持つことにしました。

始めに出てきたのは花や昆虫の名前。行事の意味を伝え、いるか組さんが楽しいという気持ちを表現できる名前が良いのではないかな、と話を進めていきました。すると「いるか組だからいるか保育は?」「いるかお楽しみ会は?」と意見が出始めました。いるかという名前がつくのはいいね、では楽しい気持ちになる時ってどのような気持ちになる?と聞くと「ワクワクする!」という言葉から『いるかわくわくかい』にしようということになりました。いるかわくわくかいに向けてみんな楽しそうです。

きらいチーム 「背筋ピン」

ナイト保育改め「いるかわくわくかい」に向けて、自分へのご褒美作りや、食後の食器洗いなど自分でできることを進んでやろうと頑張っている子どもたちです。

朝から夜までずっとお友達と一緒に過ごすのだよ、と話しをすると「きゃー!」と喜んだり「やったー!」とガッツポーズをしたりととても嬉しそうです。「でもね、いるかわくわくかいに参加するには自分のことが自分でできて、お約束をしっかりと守らないといけないよ。」と真剣な顔を見ると、全員背筋がピシーっと伸びた子ども達なのでした。



慰霊の日

6月23日は慰霊の日でしたね。園でも慰霊の日についてお話し「へいわってすてきな」という詩が書かれている絵本を読みました。

戦争は大事な人達を奪ってしまうということ、戦争は二度と起こしてはいけないということをお話しました。少し難しいかな、と思いつつ話をしていましたが、子どもたちは私の話にはしっかりと耳を傾け真剣な表情で聞いていました。そして一番前に座っていた女の子はうっすらと涙を浮かべていました。私も戦争体験者ではありませんが、こうして語り合うことの大切さを学んだ一日でした。



(BIG)

びっくり ゴーヤー!!

園庭の畑ではかわいい野菜たちがすくすくと大きくなっています。毎日子どもたちと一緒に水をあげながら「大きくなってね」「おいしくなってね」と声をかけているおかげでしょう。とてもたくさんの実をつけてくれています。

中でもゴーヤーは良く育ち、先日40センチのゴーヤーを収穫することができました!! 「誰にプレゼントをする?」「畑仕事で一番お世話になってる先生にあげたらどうか?」と話をする、一斉に子どもたちの口から出たのは・・・「よしひと先生!」満場一致ですぐに決まりました。女の子たちが感謝の気持ちを手紙に書いてプレゼントをしに行きました。



今月のうた

- たなばた
- せみ
- ジンジン